

司書教諭、図書支援員、委員会等を活用して、生徒がさらに学校図書館や読書に親しむようになった事例

学校名 秩父市立吉田中学校
所在地 秩父市下吉田 6402 番地
電話 0494-77-0015

1 本校の概要

本校は、秩父市の北西部に位置する、開校 57 周年を迎える全校生徒 92 名の小規模校である。早春にはカタクリ、福寿草やカイドウが咲き、夏には蛍の飛び交う風光明媚な里山にあり、棕神社の龍勢祭りや貴布祢神社の神楽をはじめ、多くの無形文化財が守り伝えられている地域の学校である。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ a 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・ c 司書教諭・学校司書などを活用した取組

(2) 実践の概要

ア 学校図書館教育における取組

- ・ 今年開催されていた大阪関西万博にちなみ「吉中万博 BOOK」を開催。本の内容を簡潔に書き、読書の博覧会として生徒に貸し出した。「吉中万博 BOOK」を借りると世界の国旗のしおりがもらえた。



- ・ 学校の HP に「図書室かわら版」を掲載し、図書室の取組を随時配信している。
 - ・ 去年同様に、1ヶ月に一度クラス図書として委員会の生徒がおすすめ本を選んでいる。
- #### イ 司書教諭、教員業務支援員（図書担当）、委員会などを活用した取組
- ・ 毎月の「図書だより」発行による季節の本や特集本、図書室のイベント等を紹介している。
 - ・ 季節にあった室内外掲示の工夫している。
 - ・ 前年度貸し出した「ベスト 30」の本の掲示や言葉合わせのクジなどを設置している。また、「童話探偵団」として名作の絵本から導ける謎解きなどを実施。楽しみながら本に接することができるイベントを開催している。

- ・ 図書委員会の生徒によるオススメ本紹介の掲示。また、読書パズルの作成や POP 作りも行っている。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

ア 学校図書館教育における取組

- ・ 前年度に貸し出した「ベスト 30 の本」コーナーでは、先輩方の借りていた本に興味を示し「読んでみたい！」とその中から本を選び、手に取り借りていく生徒もいた。

イ 司書教諭、教員業務支援員（図書担当）、委員会などを活用した取組

- ・ 「童話探偵団」では、名作の絵本を読み直し友達と協力しながら謎解きをしていた。3冊の童話の謎解きがあり、全部の謎解きに挑戦し、解けた生徒もいた。
- ・ 3つの言葉を合わせて言葉遊びを楽しむクジでも、たくさんの生徒が休み時間にやってきて楽しむ姿や笑い声が聞こえてきた。

(2) 課題

ア 学校図書館教育における取組

- ・ 年に1度だけではなく、学期に1回などを目安に、図書委員の生徒たちにオススメ本を書いてもらい、飽きないようにアップデートしていくことが必要である。

イ 司書教諭、教員業務支援員（図書担当）、委員会などを活用した取組

- ・ 様々な分野の本にふれてもらえるよう特集本などを工夫する。
- ・ 生徒朝会やお昼の放送などで図書委員の発表の場面を増やす。

(3) おわりに

これからも明るい図書室作りを継続し、多くの生徒が訪れたい図書室を維持していきたい。委員会の生徒の自主的な活動にも期待している。